

教職員・県民の願いを県教委へ届ける!



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
(組合員の購読料は組合費に含む)

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/

採用試験勉強会

高松会場
3/8、3/22
香教組会館

三豊会場
3/14、3/28
三豊教育会館

丸亀会場
3/2、3/16
3/30
丸亀市生涯学習センター

大川会場
3/9、3/23
津田教育会館
各会場19:00～
参加費100円

香教組 「香教組署名」 1516筆を県教委へ



署名を提出する大野執行委員長

丸亀支部は「1日中目を離せない子どもたちが増える中、教職員の手が足りないためトイレに行く時間も取れない」などの教職員の勤務の過酷さについて具体的に話し、を訴えました。

2月19日(金)、香教組は、2015年度の「香教組署名」1516筆を県教委へ提出しました。三豊支部は「世界一勤務時間の長い日本の教員」という調査を元に「現場の大変さと長時間過密労働解消の切実な願い」

現場からの悲痛な声に県教委は「関係機関に伝えます」と回答しました。



全教機関誌「クレスコ」の西原教育長の記事を元に全学年での35人以下学級の早期実現を訴える平賀高松支部長

教職員の増員と待遇改善を強く訴えました。高松支部は全教機関誌「クレスコ」に掲載された西原教育長のインタビュー記事を取り上げ「35人以下学級の早期実現は現場の切実な願い」と話しました。

青年部は「講師をしながら採用試験の勉強するのは厳しい。一次試験の頃は成績処理や総体などとても多忙な時期。一次試験が合格した者は翌年の採用選考試験を考慮して欲しい」と訴えました。

香川の教育をよくする県民会議 「教育署名」 10658筆を県教委へ



署名を提出する太田会長

就学前から大学卒業まで、子どもたちに豊かな環境で教育を受けさせたいという県民・保護者・教職員の声を具体的に訴えました。

2月4日(木)、香川の教育をよくする県民会議は、2015年度の署名10658筆を県教委へ提出しました。「すべての学年で35人以下学級の早期実現」「大学進学の実現」「給付型奨学金」「給食無償化」「学校統廃合の問題」など、

また、2月24日、10826筆を「国会へ提出分」として発送を終えました。2016年度は、35人以下学級の予算提出はされませんでした。教育をめぐり要求し続けていくことが大切です。教育をめぐり問題は山積しています。子どもたちの豊かな学びのために引き続きご協力をお願いします。

また、太田会長(太田小児科クリニック院長)からは「子どもたちの心の問題からも学級担任の数を増やすことは急務」「インフルエンザには予防注射が効果的、行政の補助ができないか」との訴えもありました。

県教委は「どれも大切なこと。関係機関に粘り強く働きかけていきたい。」と回答しました。

教員免許状更新講習の内容が変わります

2016年4月から講習内容が変わります。

現行	必修領域	12時間
必修領域	12時間	18時間

見直し後

必修領域 6時間

☆国の教育政策や世界の教育の動向

- ◎教員としての子ども観、教育観等についての省察
- ◎子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む)
- ◎子どもの生活の変化を踏まえた課題

- ◎選択必修領域6時間
 - ◎学校を巡る近年の状況の変化
 - ◎学習指導要領の改訂の動向等
 - ◎法令改正及び国の審議会の状況等
 - ◎様々な問題に対する組織的対応の必要性
 - ◎学校における危機管理上の課題
- 教育相談(いじめ・不登校への対応を含む) 進路指導及びキャリア教育 学校、家庭並びに地域の連携及び協働 道徳教育 英語教育 国際理解及び異文化理解教育 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む)等)
- 選択領域18時間(変更点なし) 経過措置として改正前に認定された必修領域の12時間は認められます。

学校訪問年2回?

さぬき市は2016年度、これまで年1回だった学校訪問を2回にするという▼市教委交渉のあり、その真偽を確かめた。「年度の早い段階で県教委と合同で1回、終わりに市教委独自で2回目を実施する」と教育長。「児童生徒の学力2極化を解消することが目的。成果を市教委が最終点検する」という▼「1回目は従来通り通常の指導案。2回目は略案でよい。教員の負担は考えている」とのこと▼かつての学校訪問。徹底した大掃除が行われ、指導案を何度も書き直し、そのために何時間も費やされていたこの行事。近年は指導案もなく「本時のめあて」のみを提出する学校も増えてきた。特別に大掃除をすることもなく「普段着の学校」を見せるようになってきた。それでも教職員の負担感はかなりある▼そんな中、いまだに本格的な指導案を要求している市教委があることも驚きだが、回数を増やすとは▼毎月、校長が目標申告とその成果について報告しているはず。それにも関わらず、市教委が点検に入るとは▼「現場の管理職含め教職員が信用されていないような気がします」と投げかけてきた。「学力のふたこぶらくだ(2極化)が解消しないから仕方がない」「教員の数を増やして35人以下学級にするとすぐですよ」「ない袖は振れぬ」と教育長▼市町教委へは届いているのか。

青年部組合員のみなさまへ

エデュカフェ特別版

たまごの学校

年度初めに分からないことをいろいろまとめて先輩に聞いてみよう！

開催決定!!

今年も開催します。「たまごの学校」

こんなことで困っていませんか？



4月に入ってすぐにどんな事をしたらいいのか

...
着任式や学級開きのときの挨拶...
始業式が終わってからの3日間ですること...

「分からないことは聞いてね」と言われても、そもそも何を聞いたらいいのかわからない。

そんな若者の悩みを少しでも軽くできるように、先輩方がいろいろアドバイスしてくれます。

日時 3月19日(土) 10:00~
会場 リハビリテーションセンター 第1会議室
参加費 無料
どなたでも参加できます。

香教組 青年部

訂正とお詫びのお知らせ

「めざせ！定年まで生き生きアンケート」「出産・子育てアンケート」にたくさんのご協力ありがとうございました。

アンケートの中に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

「めざせ！定年まで生き生きアンケート」

①ア生理休暇は、1回につき3日以内とることができる。
→ 2日を超えない範囲でとることができる。

「出産・子育てアンケート」

3 ①妊娠障害休暇の期間延長(現行7日)
→ (14日)

香教組女性部

香川県教職員共済会&香教組青年部合同企画

学ぼう！遊ぼう！つながろう！広島ツアー！（仮）

全教広島青年部のガイドツアーで、ヒロシマを学ぼう

今、中四九の青年部が熱い!!!

各組織青年部のつながりがどんどん広がっています。この勢いに乗って、香教組青年部のつながりをますます深めるとともに、他の組織と一緒に学習会&レクリエーションを計画しています。

全教広島青年部のガイドで「ヒロシマ」を学習しに行きませんか。

日程(案)

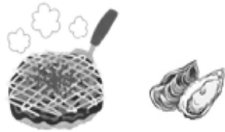
3月26日(1日目)

7:30 高松出発(バス)
(共済について学習します)
11:30 広島到着後昼食
14:00 学習ツアー①(広島市内)
or
平和公園見学(各自)
(この後、日帰り組と宿泊組に分かれる)
18:00 交流会
各ホテル泊

参加費無料

3月27日(2日目)

9:00 学習ツアー②(平和公園周辺)
12:30 解散
解散後昼食
(公共交通機関にて帰る)



平和な未来を子どもたちへ残したい...

「戦争法の廃止を求める統一署名」に協力を!

2015年9月19日「平和安全法制関連2法」が可決しました。この法案は、国際紛争解決のために武力行使を可能とするものです。日本国憲法は、第9条で国際紛争を武力で解決することを禁止しています。

子どもたちには、国際紛争の解決のために武器をもち自分が命を落とす危険と闘いながら人を殺すようなことはさせたくありません。

国際的な文化の違いによる行き違いの解決を、力づくではない方法をみつけて実行することが平和への道ではないでしょうか。ご家族にも声をかけ、ご協力をよろしくお願ひします。

目標 全国2000万筆



教職員の身分を守る

全教自動車保険

教職員の仕事のたいへんさ、くらしを熟知しているからこそおすすめする「全教自動車保険」。教職員が交通事故にあったときには特別な対応が求められます。万が一、教職員が重大事故(死亡・重傷等)を起こしてしまい、禁固刑以上の判決がでると(執行猶予がついても)教員免許が失効し失職してしまいます。「全教自動車保険」は東京海上日動(株)と提携し、教職員事故対応の専門のチームが対応して被害者救済と加入者が教職員を続けられるように全力で取り組みます。

お問い合わせ 香川そんぽセンターTEL087-802-0555

申込み〆切

広島ツアー参加
3月4日(金)



たまごの学校
3月10日(木)

みなさまの参加をお待ちしています。

申込先 867-4797
香川県教職員組合

